2012/07/12　19:00～
@調布市市民プラザ　あくろすホール２

調布から！復興支援プロジェクト　2012 年度総会

司会　（鈴木宗貴）

1. 代表挨拶　　（19:00-19:05）
2. 議長選出（19:05-19:10）
3. 2011 年度活動報告　（19:10-19:20）
4. 2011 年度決算報告（19:20-19:25）
5. 新年度役員について（19:25-19:30）
6. 2012 年度活動計画（案）（19:30-19:40）
7. 2012 年予算（案）（19:40-19:45）
8. 今後のスケジュール（19:45-19:50）
9. 質疑応答・提案　（19:50-20:00）
10. 閉会挨拶

【2012 年度会費】

調布から！復興支援プロジェクトの活動は皆様からの会費によってまかなわれています。学生の方でも、一回限りの方でもプロジェクトの一員として活動をしていただけるために、会員制度は年会費 500 円のサポーター会員と、年会費 2000 円（一口から）の正会員との 2 種類となっています。

正会員もサポーター会員も、プロジェクト内では同じ仲間です。それぞれの方が出来ることで支えていただくことで、これからの細く長い活動が続きます。

是非ご理解の上、会費の納入をよろしくお願いいたします。

正会員	年会費一口	2,000 円
サポーター会員	年会費一口	500 円

●2012 年度役員体制について

本年度の役員体制は、昨年度の機動力と地域への実績を重視した役員体制から改選しました。昨年度一年間で中心になって活動したメンバーの中から、復興支援活動がきっかけで地域へのつながりが強まり、さらに今年度の事業の中心となる方を役員会で選出しました。

代表　横山　泰治（再）
副代表　斎藤　祐一郎（新）
副代表　水戸　和幸（新）
会計　小林　孝（新）
監査　日比生　信義（新）
事務局長　三澤　美玲（昇）
発起人代表　山口　昌之（再）
発起人代表　金子　日出澄（再）

●2012 年度事業方針

昨年 3 月 11 日の東日本大震災は私達に大きすぎる影響を及ぼしました。今なお続く東日本の復興への険しい道のりと、私達一人一人の暮らしを考え直さなくてはいけない現状はまだ終わりが見えません。

しかし、厳しい中でありながら、希望の光もたしかに灯っています。調布でも震災直後からの市民の活動が集まり、この「調布から！復興支援プロジェクト」が結成されました。大きな力によらず、できることをそれぞれが続ける、「細く、長く」の支援の形はおかげさまで 1 年を経ることが出来ました。活動を続ける中、新しい立場、新しい世代の参加者が増え、今では 19 歳から 79 歳までの幅広い世代が活動を行うことが出来ています。

今後、世間では復興支援の報道は減り、「忘れない」ことすら難しくなってくるかもしれません。今懸命に復興に向かって進む方への支援はここからが正念場です。支援先の気持ちをくみ取り、互いの可能性を生かす活動が必要です。自分たちの世代で活動を「切らず」、遠いながらもたしかに存在する日本の復興へ、気持ちを「切らず」に皆で進むために、本年度、調布から！復興支援プロジェクトは次の言葉を胸に刻み、活動します。

『細く、長い、活動で
10 年、20 年続く、
新しいつながりを生みだす』

私達のひとりの力は小さくても、揺らがない活動は希望の種になります。今活動されている方も、これから活動を始める方も、未来に向けての大切な種です。これからもご理解、ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

●計画の柱

昨年度行った事業を継続・発展させるとともに本年度の目標である新しいつながりの構築のために、より多くの一般市民の方が参加できる事業を行います。

（１）　復興支援販売事業

①東北物産販売

昨年度の復興支援販売の中心となった宮城県石巻市の石ノ森萬画館は年内に復旧する見通しとなりました。再開後は石ノ森萬画館のグッズは石巻で買っていただくとし、調布では宮城県、福島県、岩手県の広い範囲で小規模で事業活動を継続している方の支援販売を行います。

②チャリティーレジ袋

昨年度完成した調布オリジナルデザインのチャリティーレジ袋を市内の多くの事業者に利用してもらい、「買い物するだけでも復興支援になる」ことから、多くの市民の方に復興支援活動への意識を「忘れない」事業として行います。

（２）　子ども達を元気にする事業

①福島の子どもたちに元気を

原発事故の影響により外で自由に活動できない子ども達を支援する活動です。昨年度は「調布発！サッカーで福島の子ども達に元気を」として福島県須賀川市岩瀬 FC の子ども達や保護者 34 名を招待し、調布市少年サッカーチームとの交流試合、FC 東京の選手との交流、プールでの遊泳などを楽しみました。本年度も同市の子ども達を迎え、サッカー観戦、東京・調布見物、調布の子ども達との交流などを実施します。

日程：2012 年 8 月 18 日（土）～20（月）2 泊 3 日

②高校生・大学生世代の交流

今後の復興を担う世代となる調布・東北の高校生・大学生による継続的な交流を通して、調布と東北に 10 年、20 年続く人間関係を築く一助となるように事業を行います。本年度は昨年度の「AKT46」の内容を踏まえ、東京都の助成金を活用して双方の「観光」をテーマに事業を行います。

（３）　新しいつながりを生み出す活動事業

①被災写真プロジェクト

昨年度、津波による流出物（主に写真）の洗浄仕分け作業を「思い出の宝物を持ち主に返そう」プロジェクトとして石巻市で実施しました。本年度は調布市内でも活動に参加できるよう、電気通信大学にて写真検索システムのタグ付けをするボランティアを募集し、より多くの方に写真をお返しできるようにするお手伝いを行います。

②その他新規事業

調布から！復興支援プロジェクトは、初めての参加者や単発参加のメンバーも、継続して活動をしているメンバーも互いに尊重しながら幅広い活動を行うことが出来るよう、可能な限り新規事業も検討します。随時、提案に基づき、「無理をせずできること」で新規の活動を行います。

- 7~8 月のスケジュール

◆ **7/21（土）22（日）深大寺鬼燈（ほおずき）まつり　にて　復興支援販売**

✧ 21（土）10:00～18:30　　22（日）10:00～17:30

✧ 深大寺境内　釈迦堂前のテント

（鬼燈（ほおずき）まつりは 20（金）も開催）

◆ **8/1（水）2（木）3（金）おらほせんがわ夏まつり　にて　復興支援販売**

✧ 1（水）18:00～20:30　2（木）17:00～21:00　3（金）16:30～21:00

✧ 仙川商店街駐車場

◆ **8/18（土）19（日）20（月）サッカーで子ども達に元気を！**

✧ 福島のサッカー少年招待企画

◆ **チャリティーレジ袋販売中**

Ｓサイズ 100 枚　¥173

Ｍサイズ 100 枚　¥246

Ｌサイズ 100 枚　¥358

◆ **シージェッター海斗　オリジナル T シャツ数量限定発売**

予約販売受付中、7/16（月）まで

（その後も受け付けます）